

| 科目コード | 授業科目名  | 単位数・学期       | 受講年次 | 授業区分 | 担当教員名     |
|-------|--------|--------------|------|------|-----------|
| 62052 | 生涯学習概論 | 2単位 前期<br>集中 | 1~3  | 講義   | 柴田 聡史 (非) |

## ■テーマ 生涯学習社会を考える

### ■授業概要

講義では、生涯学習や社会教育の意義と特質、生涯学習に関する理念や制度、生涯学習関連行政の役割、国や自治体の生涯学習振興に関する施策、学校教育等との関連、専門的職員の役割、学習活動への支援等についての理解を深めるとともに、実際の制度や施策について触れながら、生涯学習社会の構築に向けた現状と課題について検討する。

### ■到達目標

- ① 生涯学習の意義と特質について理解する。
- ② 生涯学習に関する理念、制度、行政、施策について理解する。
- ③ 学校教育等との関連、専門的職員の役割、学習活動への支援等について理解する。
- ④ 上記を通して生涯学習社会の構築について自らの意見を持つことができる。

### ■授業計画・方法

- 0 1. 生涯学習とは何か (オリエンテーション)
- 0 2. 教育と学習
- 0 3. 生涯学習・生涯教育論の展開
- 0 4. 生涯学習・社会教育の意義・特質
- 0 5. 生涯学習社会の意義とその構築
- 0 6. 生涯学習を支える学習機会とその多様化
- 0 7. 生涯学習社会における家庭教育・学校教育・社会教育の役割
- 0 8. 生涯学習振興政策の展開
- 0 9. 生涯学習関連行政の意義と役割
- 1 0. 総合政策としての生涯学習行政
- 1 1. 自治体の生涯学習施策の多様化
- 1 2. 生涯学習の内容・方法・形態
- 1 3. 学習支援と学習成果の評価・活用
- 1 4. 生涯学習・社会教育指導者の役割
- 1 5. 授業のまとめと筆記試験

以上、1項目=1コマとする。

### ■履修上の留意点 (授業以外の学習方法を含む)

主として講義形式で進めるが、5名程度でのグループワークなどの活動も行うので、各自の積極的な参加が求められる。また、可能な限り下記の参考文献を読んでおくこと。

### ■成績評価の方法・基準

- 方法
- ① 平常点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・授業への主体的な参加度の判定 (20%)
  - ② コメントペーパーまたはワークシート (各回の最後に提出)・個別事項の理解度の判定 (30%)
  - ③ 筆記試験 (レポートの場合有り)・・・・・・・・・・・・・・・・・・授業の総合的な理解度の判定 (50%)

以上を総合的に評価する。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

### ■教科書・参考文献 (作品) 等

□教科書：なし (講義の際に印刷資料を配付する)

□参考文献：大桃敏行・背戸博史 編著『生涯学習 - 多様化する自治体施策 - 』東洋館出版、2010年。